

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
 【発行日】平成 27 年 1 月 22 日 (2015.1.22)

【公表番号】特表 2014-510570 (P2014-510570A)  
 【公表日】平成 26 年 5 月 1 日 (2014.5.1)  
 【年通号数】公開・登録公報 2014-022  
 【出願番号】特願 2013-553424 (P2013-553424)  
 【国際特許分類】

A 6 1 M 27/00 (2006.01)

A 6 1 M 1/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 M 27/00

A 6 1 M 1/00 5 1 0

【手続補正書】  
 【提出日】平成 26 年 11 月 28 日 (2014.11.28)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】  
 【請求項 1】

患者の線状創傷を治療するシステムにおいて、前記システムが：

ドレッシングアセンブリであって、前記ドレッシングアセンブリが：

第 1 の側面及び第 2 の内側に向く側面を有するドレッシングボルスター、

前記ドレッシングボルスターの前記第 2 の内側に向く側面に結合された緩和層、

前記ドレッシングボルスターを覆う第 1 のシール部材部分、

前記ドレッシングボルスターの前記第 2 の内側に向く側面の一部分を覆いかつ前記ドレッシングボルスターから外側に延在してドレープ延長部を形成する第 2 のシール部材部分であって、前記第 1 のシール部材の一部分が、前記第 2 のシール部材に結合されている、第 2 のシール部材部分、

前記ドレッシングボルスターの前記第 2 の内側に向く側面に隣接して配置されたシールリング

を含み、かつ前記第 1 のシール部材部分、第 2 のシール部材部分、及びシールリングが、前記線状創傷を覆う密閉空間を形成する、ドレッシングアセンブリと；

前記密閉空間に流体的に結合する減圧源と

を含むことを特徴とする、システム。

【請求項 2】

請求項 1 に記載のシステムにおいて、前記シールリングが、70～80 ショア（タイプ 00）の範囲の硬さを有するシーリング材から形成されることを特徴とする、システム。

【請求項 3】

請求項 1 に記載のシステムにおいて、前記シールリングの厚さ  $T_{s_r}$  が 0.7～1.25 mm の範囲であることを特徴とする、システム。

【請求項 4】

請求項 1 に記載のシステムにおいて、前記シールリングが厚さ  $T_{s_r}$  を有し、前記第 2 のシール部材部分が厚さ  $T_{s_m}$  を有し、及び  $T_{s_r} / T_{s_m}$  の比が約 2.7～7.0 の範囲であることを特徴とする、システム。

【請求項 5】

請求項 1 に記載のシステムにおいて、前記シールリングが、ドレープリングに積層されたシーリング材を含み、及び前記ドレープリングを前記緩和層または前記ドレッシングボルスターに結合する接着剤を更に含むことを特徴とする、システム。

【請求項 6】

請求項 1 に記載のシステムにおいて、前記ドレッシングボルスターが、縁部を当接させて配置された少なくとも 2 つの別個の部材を含み、及び前記シールリングが、合体して一体型部材を形成する少なくとも 2 つの別個の部材を含むことを特徴とする、システム。

【請求項 7】

請求項 1 に記載のシステムにおいて、前記シールリングがシーリング材を含み、及び前記シーリング材が：親水コロイド、ヒドロゲル、シリコーンポリマー、及び天然ガム（キサンタン、グアー、セルロース）のうちの少なくとも 1 つを含むことを特徴とする、システム。

【請求項 8】

請求項 1 に記載のシステムにおいて、前記ドレッシングボルスターが、前記ドレッシングボルスターの前記第 2 の内側に向く側面に対して 90 度以外の角度をなした外側縁を有することを特徴とする、システム。

【請求項 9】

請求項 1 に記載のシステムにおいて、前記ドレッシングボルスターが、前記ドレッシングボルスターの前記第 2 の内側に向く側面に対して 20 ~ 50 度の角度をなした外側縁を有することを特徴とする、システム。

【請求項 10】

請求項 1 に記載のシステムにおいて、前記シールリングが、前記緩和層の前記第 2 の内側に向く側面の少なくとも一部分に結合されていることを特徴とする、システム。

【請求項 11】

請求項 1 に記載のシステムにおいて、前記シールリングが、前記第 2 のシール部材部分の少なくとも一部分に結合されていることを特徴とする、システム。

【請求項 12】

請求項 1 に記載のシステムにおいて、前記シールリングが、前記ドレッシングボルスターの外側縁を越えて延在することを特徴とする、システム。

【請求項 13】

患者の線状創傷を治療するシステムにおいて、

ドレッシングボルスターアセンブリであって：

第 1 の側面及び第 2 の内側に向く側面を有するドレッシングボルスター、

前記ドレッシングボルスターの前記第 2 の内側に向く側面に結合された緩和層であって、第 1 の側面及び第 2 の内側に向く側面を有する緩和層、及び

前記緩和層の前記第 2 の内側に向く側面に結合されたシールリングを含むドレッシングボルスターアセンブリと；

前記ドレッシングボルスターを覆って配置され、密閉空間を形成するシール部材と；

前記密閉空間に流体的に結合された減圧源と

を含むことを特徴とする、システム。